

にさんかたんそだ せいかつ
二酸化炭素を出さない生活をしよう！



ふだん にさんかたんそだ せいかつ
 普段から、二酸化炭素をできるだけ出さない生活ができているか、
 チェックしてみよう！！

1	つかっていない部屋の電気は消している	<input type="checkbox"/>
	みしていないテレビやゲームは消している	<input type="checkbox"/>
2	季節に合わせた温かい、または涼しい服を着ている	<input type="checkbox"/>
	あつすぎる暖房や、さむすぎる冷房はこまめに調整している	<input type="checkbox"/>
3	つかえるものはくり返し使うなど、モノを大事につかっている	<input type="checkbox"/>
	リサイクルできる紙、プラスチック類などは分別している	<input type="checkbox"/>
4	たべ残しはしない	<input type="checkbox"/>
	ごみのポイ捨てはせずに家に持ち帰っている	<input type="checkbox"/>
5	かものものに、つかずレジ袋は使わない	<input type="checkbox"/>
	のものは水筒（マイボトル）を使っている	<input type="checkbox"/>
6	しぜんかんさつかいなどのかんきょうイベントに参加している	<input type="checkbox"/>
	せいそうかつどうに参加している	<input type="checkbox"/>

まつさかし
松阪市は「ゼロカーボンシティ」を目指しています

地球は、太陽の光によって温められます。これまでは、地球の周りには二酸化炭素が、地球から宇宙ににげていく熱を吸収し、温室のように地球を快適な温度にしてくれていました。しかし、二酸化炭素が増えすぎると、宇宙に熱がにげなくなり、どんどん地球が暑くなってしまいます。松阪市は、エネルギーを効率よく使う省エネに取り組み、太陽光などの再生可能エネルギーをもっと増やし、二酸化炭素を出さない「脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言しています。



まつさかし
 松阪市
 ゼロカーボンシティ宣言

まつさかしちきゅうおんだんかたいさくじっこうけいかく
松阪市地球温暖化対策実行計画

はっこうねんがっぴ れいわ ねん がつ
発行年月日／令和6年3月
 はっこう みえけんまつさかし へんしゅう かんきょうせいかつぶかんきょうか
発行／三重県松阪市（編集：環境生活部環境課）
 まつさかしとのまち ばんち
 〒515-8515 松阪市殿町1340番地1
 TEL 0598-53-4425

まつさかしちきゅうおんだんかたいさくじっこうけいかく
松阪市地球温暖化対策実行計画

がいようばん
概要版

ねん ちゅうきもくひょう ねん ちようきもくひょう
 2030年（中期目標）▶▶▶ 2050年（長期目標）

にほん せかい ちきゅうおんだんか かんが いじょう
 日本でも世界でも、地球温暖化によると考えられる異常
 きしょう しょう ふだん せいかつ えいきょう およ
 気象が生じていて、普段の生活にも影響が及んでいます。
 きこうへんどう わたし せいかつ だ にさんかたんそ
 これらの気候変動は、私たちの生活から出される二酸化炭素
 おんしつこうか げんいん せかいぜんたい きょうりよく
 などの温室効果ガスが原因です。世界全体が協力して、
 おんしつこうか へ ひつよう
 温室効果ガスを減らすことが必要となっています。
 まつさかし ねん おんしつこうか じっしつてき だ
 松阪市でも、2050年までに温室効果ガスを実質的に出さな
 しゃかい じつげん めざ
 い社会の実現を目指しています。



まつさかし
 松阪市マスコットキャラクター
 「ちゃちゃも」

まつさかしちきゅうおんだんかたいさくじっこうけいかく
松阪市地球温暖化対策実行計画とは？

まつさかし ちきゅうおんだんかぼうし しぜんたい けいかく しみん じぎょうしゃ ぎょうせい
 松阪市での、地球温暖化防止のための市全体の計画です。市民、事業者、行政などが
 きょうりよく おこな
 協力しながら行うことをとりまとめています。

もくひょう
目標は？

ちゅうきもくひょう れいわ ねんど
 <中期目標> 令和12(2030)年度
 ⇒平成25(2013)年度比 47.0%減
 ちようきもくひょう れいわ ねんど
 <長期目標> 令和32(2050)年度
 おんしつこうか はいしゆつじつしつ
 ⇒温室効果ガスの排出実質ゼロ

だれ と く
誰が取り組むのか？

しみん じぎょうしゃ ぎょうせい とり
 市民、事業者、行政のみんなの取
 組みが必要です。また、一人ひとりの
 「自分のこと化」での取組も大切で
 す。

じぶん か
自分のこと化とは？

まつさかし かんきょう こうどう もっと たいせつ かんが
 松阪市での環境についての行動で、最も大切な考えです。
 かんきょう みちか ちきゅうかんきょう はばひろ ぼくぜん
 環境は、身近なものから地球環境まで幅広くて漠然としてい
 ます。そのため、自分に関係がない、自分ひとりでは何も変わ
 らないと考えてしまいがちですが、実際には一人ひとりの行動
 が環境に大きな影響を与えています。まずは一人ひとりが
 かんきょうもんだい じぶん たら いしき たか こうどう
 環境問題を「自分のこと」として捉え、意識を高め、行動して
 ひつよう
 いく必要があります。

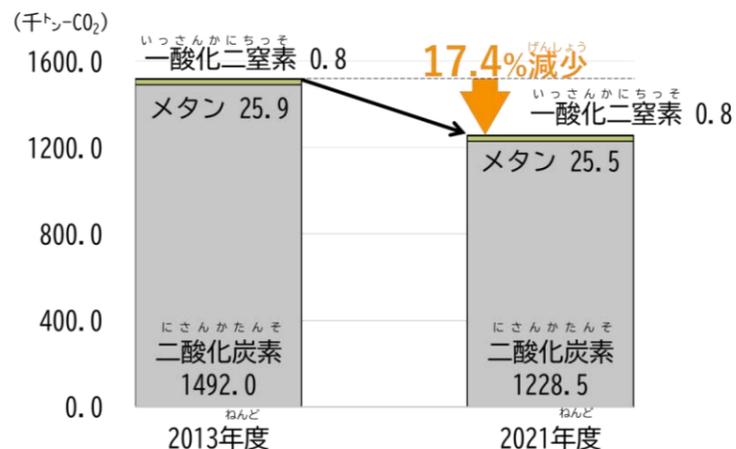


まつさかしちきゅうおんだんか
 松阪市地球温暖化
 たいさくじっこうけいかく
 対策実行計画
 ぜんぶん
 の全文はこちら



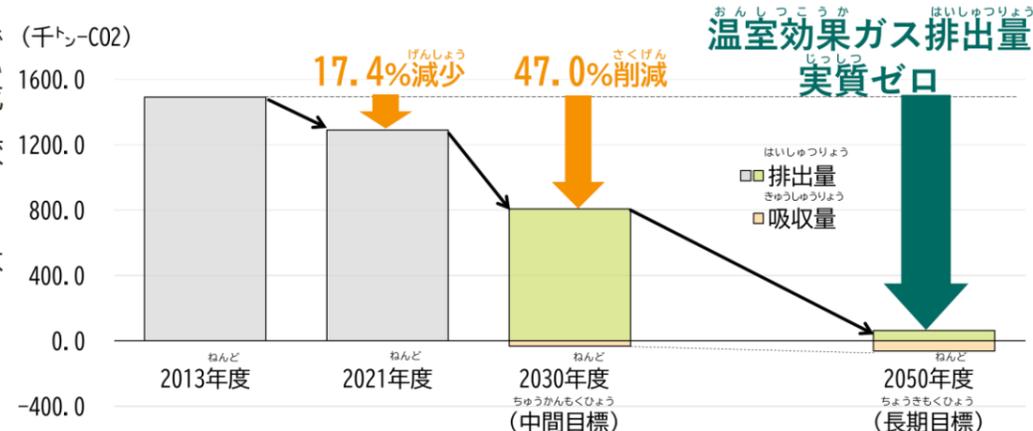
まつさかし おんしつこうか はいしゅつりょう
松阪市の温室効果ガスの排出量は …

松阪市における温室効果ガスは、
二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素の3種類を合計して、基準年度の平成25(2013)年度に二酸化炭素換算で1,518,700トン-CO₂が排出されたと推計されています。
令和3(2021)年度は1,254,800トン-CO₂と推計され、基準年度と比べて17.4%減少しています。



まつさかし さくげんりょう
松阪市の削減量は …

令和12(2030)年度までに、基準年度となる平成25(2013)年度時点と比較して47.0%を削減して、令和32(2050)年度には排出の実質ゼロ(ゼロカーボン)を目指します。



まつさかし とく
松阪市の取り組み

1 再生可能エネルギーの
利用促進

- ★太陽光発電・蓄電池の導入支援
- ★公共施設への太陽光発電の導入
- ★再エネについての情報発信
- ★ごみ焼却電力等の公共施設での活用
- ★地域新電力による再エネ電力の地産地消
- ★地域新電力事業の情報発信
- ★未利用間伐材のバイオマス利用を促進
- ★再エネの新技术を公共施設へ導入

<自分のこと化>

- ✓ 自宅へ太陽光発電や蓄電池を設置
- ✓ ZEHの購入
- ✓ 事業所へ太陽光発電・蓄電池を導入
- ✓ 再エネ電力への切り替え
- ✓ 卒FIT電力を松阪新電力へ売却

2 省エネルギーの推進

- ★事業所への省エネ機器等の導入支援
- ★家庭へのEV、省エネ家電等の普及促進
- ★公共施設へ省エネ機器等を率先導入
- ★公用車のEV化
- ★省エネ住宅導入と省エネ改修の支援
- ★デジタル化による市の業務の脱炭素化
- ★企業への脱炭素セミナー等の情報発信
- ★身近な省エネ行動の促進

<自分のこと化>

- ✓ 省エネ家電の購入・買い替え
- ✓ オフィスや住宅の電灯をLED化
- ✓ 省エネや断熱リフォーム
- ✓ 電子手続を積極的に活用
- ✓ テレワークの導入や働き方の工夫
- ✓ エネルギー消費を見える化
- ✓ 節電や節水

3 脱炭素型まちづくりの推進

- ★コンパクトなまちづくりの推進
- ★市街地にウォークアブルな空間を整備
- ★コミュニティ交通の充実と利用促進
- ★地域のみどりの保全と緑化の推進
- ★公共施設へのEV充電器の整備
- ★脱炭素イベントの開催や情報発信
- ★脱炭素につながる行動変容の促進
- ★子どもたちの脱炭素学習の機会の創出

<自分のこと化>

- ✓ 公共交通機関・自転車等の活用
- ✓ 打ち水・緑のカーテンで暑さを緩和
- ✓ クールビス・ウォームビズ
- ✓ 宅配は1回で受け取る
- ✓ 環境に優しいエコドライブの実践
- ✓ 環境配慮型製品・サービスの選択
- ✓ 環境に関するイベントへの参加

4 農林水産分野における
脱炭素化と森林吸収源対策

- ★環境保全型農業の推進
- ★漁業のグループ操業や漁船の省エネ化
- ★生物多様性の保全
- ★森林整備の推進
- ★地域材を活用した木造住宅の建築促進
- ★公共施設への地域材を使用した製品導入
- ★森林整備によるCO₂吸収量のクレジット化

<自分のこと化>

- ✓ 低農薬の農産物を積極的に購入
- ✓ 地元農産物を積極的に購入
- ✓ 収穫体験や漁業イベントへ参加
- ✓ 低農薬・減農薬農業に取り組む
- ✓ 自然体験などのイベントへ参加
- ✓ 植林などの環境保全活動へ参加
- ✓ 暮らしに地域材製品を取り入れる

5 循環型社会の形成

- ★集団回収実施団体等への支援
- ★資源物受入施設の利便性向上
- ★3Rの普及啓発や出前講座の実施
- ★紙類の分別の周知啓発
- ★廃プラスチックの高度資源化等の推進
- ★使い捨てプラスチックの発生抑制
- ★食品ロスの削減に関する普及啓発
- ★生ごみのたい肥化の推進

<自分のこと化>

- ✓ フリーマーケットを活用する
- ✓ シェアリングサービスを利用する
- ✓ ごみの分別を徹底する
- ✓ 今持っている服を長く大切に着る
- ✓ マイバッグやマイボトルの利用
- ✓ 食材を使い切り食べ残さない
- ✓ 自宅でコンポストを活用する